

NPO法人フォレストアカデミージャパン

平成24年度臨時総会会議録

開催日時 平成25年2月22日 午後2時00分

開催場所 日南町林業総合センター 1階 会議室

総会員数 20名

出席した会員数 13名

(内訳 本人出席 9名 委任状4名)

※浅川三郎氏は、本人希望で日南町木材生産事業(協)代表理事としての出席で、日南振興株式会社代表取締役は委任行為の扱いとすることとした。

※14:00 出席会員が少なく、矢田理事長が直接関係カ所に確認することから、開会時間が少し遅れることについて報告し、お詫びする。

※矢田理事長開会前に、(株)日南町小水力発電公社及び(財)日南町地域振興公社に出席に確認電話をする。その結果、(株)日南町小水力発電公社から中村副町長と(財)日南町地域振興公社から伊田事務長が代理出席となった。

1 開会(14時10分)

松本事務局長：

予定時間を経過しましたが、本日予定の臨時総会開会をさせていただきます。

現在の正会員数は、個人8名、団体12団体の20名であります。

本日の出席者数は9名で、委任状の提出者が4名であります。

定款第27条に規定する定足数「正会員総数の1/2」に達しましたので、ただ今から平成24年度のNPO法人フォレストアカデミージャパン臨時総会を開会いたします。

2 理事長挨拶

松本事務局長：

開会にあたりまして、矢田理事長がご挨拶を申し上げます。

矢田理事長：

大変お忙しい中を本総会にご出席頂き誠にありがとうございました。

来る2月28日が役員の任期となりますので、任期到来前に役員の改選をお願いするものでございます。役員の改選は総会事項であり、本日開催の運びとなりました。

慎重審議をよろしく申し上げます。

3 出席会員の報告

松本事務局長：

開会にあたりまして、定足数の確認で報告いたしましたが、改めましてここで出席会員の報告させていただきます。

本日の出席会員は、個人8名中3名出席、委任状1名、団体12団体中6名出席、委任状3名の出席9名、委任4名の13名であります。なお、平田会員につきましては勤務の都合で遅れて出席との連絡を頂いています。

以上であります。

4 議長の選任

松本事務局長：

引き続きまして、本日の議長を選出して頂きたいと思います。

いかような方法で選出したらよいか、お諮りいたします。

浅川理事：

矢田理事長にお願いしたい。

松本事務局長：

「理事長が当たる」との意見ですが、そのようにさせて頂いてよろしいでしょうか。

—会員から賛同の声あり—

松本事務局長：

それでは、「理事長」の方で、以降の進行方よろしくお願いします。

矢田議長：

それでは議長を仰せつかりましたので、改めましてよろしくお願いします。

5 議事録署名人の選任

矢田議長：

それでは、日程に従いまして、5番の議事録署名人の選任についてお諮りします。

なお、議事録署名人につきましては、定款第30条第2項の規定に基づき、2名の方をお願いします。如何なる方法で選任したらよいか、お諮りします。

—会員から議長指名の声あり—

矢田議長：

議長指名の声を頂きましたので、足羽正敬会員と黒田幹也会員を指名させて頂きますのでよろしくお願いします。

—会員から拍手をもって承認—

6 会務報告

矢田議長：

続きまして、6番目の会務報告に移ります。

私の方から資料に基づき報告、説明をさせて頂きませんが、本年度新会員として足羽正敬さんにご入会頂きましたのでご紹介をさせて頂きます。

足羽正敬会員：

森林組合の役員でもあり、本会に入会しながら何かのお役にたてばと思っている。

新任でございますので今後ともよろしくお願いします。

矢田議長：

24年度業務について報告します。平成24年度10月頃からは月1回の役員会を開催している。

資料1の会員を紹介し、足羽正敬さんの新加入を改めて報告する。

資料2の予算執行状況については、4月に決算報告に至るが、当面2月14日現在の執行状況を説明する。

資料3の町長・議長への提言・要望について、1月23日に役員で要望した内容について説明する。

資料4の地域資産の有効活用と不在村の森林管理制度、森林だよりアンケート結果

と今後の施策への活用、林地集約化研究会による鳥取大学、島根大学との連携と不在村山林所有者調査の取り組み等について説明、報告する。

緑プロ日野川流域部会の事務局を受け持っているが、緑プロの事業について先般県で臨時役員会において審議され集約された。3月中に要望再調査と再配分が行われる。総額で約4.2億円、各市町村で約2億5千万円の枠がある。

再生可能エネルギー調査は3月にまとめられる。新しい公共の場事業関係で、3月20日に狩野さんが鳥取市で発表される。

森林作業体験、下流域との交流、日吉津村の女性の会との交流、林業まつりと森林塾の開催、林業まつりについては反省会が遅れお詫びを申し上げる。更には毎月の森林だよりの発行に取り組んできた。

矢田議長：

ここでご質問等があればお願いします。

—会員から質問無し—

矢田議長：

質問がありませんので、引き続き事業計画について説明をします。

24年度で終了する事業が殆どではありますが、引き続き検討していく必要があります。その一つとして資料5の起業支援型地域雇用創造事業について、提言・要望事項を受けてNPOが中心になっての取り組みの打診があり、本計画書を提出するに至った。25年度予算に向けて提案されることとなっている。

町森林組合が主体となって取り組むことになるが、新しい体制の中で検討を進めることとなる。なお、本事業については、25年度の計画として理事会の審議を経て町の方へ提出した。

矢田議長：

ここでご質問等があればお願いします。

—会員から質問無し—

7 議 事

矢田議長：

次に、7番目の本日の議事に入らせて頂きます。

第1号議案 役員（理事・監事）の任期満了に伴う改選についてであります。別紙の臨時総会説明書類のとおり、理事6名、定款では6名以内となっておりますが従来どおり6名として、更には監事2名を選任して頂きたいと思えます。

従来は理事会において概ね審議されてきた経緯があり、先般の理事会においてその方向性も検討されていると思えますが、いかなる方法で選任するのか、お諮りします。

浅川理事：

前回の理事会である程度協議はしたが、本日福原副理事長が不在のため、直接この場で申し上げにくい。については、選考委員をもって委員会で決定することとして欲しい。

矢田議長：

選考委員で選考する方法について諮ると共に、選考委員を3名にすることとしてその選任方法について全体に諮る。

浅川理事：

その方法で意義はない。なお、選考委員については議長が指名する。

矢田議長：

全体に諮る。

—会員から意義無し—

矢田議長：

意義無きをもって、足羽正敬会員、浅川三郎理事、森英樹理事の3名にお願いする。

—14:40～ 別室（事務室）にて選考委員会 休憩—

—14:50 選考委員会終了 再会—

矢田議長：

再会を告げ、選考委員会からの報告を求める。

足羽正敬選考委員長：

選考委員長を仰せつかったので、私の方から選考結果を発表させていただきます。

現矢田理事長からの辞任の申し入れを含め慎重審議の結果、狩野宏会員を理事にお願いし、現任の福原・浅川・入澤・黒田・森林理事は留任、平田・福岡監事も留任の形で選考しましたのでよろしくお願ひします。

矢田議長：

再度、全員に諮る。

—会員、全員拍手をもって承認—

8 その他

矢田議長：

次に、8番目のその他にうつりますが、事務局の方で何かありますか。

—事務局から別になし—

矢田議長：

事務局から別はないようですが、会員の皆様から何かありますかでしょうか。

—別になし—

矢田議長：

以上で、本日の日程が全て終了しましたので、議長の努めを解任して頂きます。ご協力ありがとうございました

矢田理事長：

閉会に当たって、3期目を迎える当会員・理事のみなさんにお礼を申し上げます。

NPOの存在、役割は非常に重要で大きなものがあります。事務局・役員の皆様のおかげでここまでやれてきたと感じています。

後期高齢の年を迎え、今期で退任させていただきますが、町の9割が山林という現況を捉えた時、産業の発展、NPOの役割が益々増大してくると強く感じる中で、町と森林組合、NPOの連携を一層深めながら今後も取り組んでいって欲しいと願ひ、NPOのますますの発展を願ひとお礼とさせていただきます。ありがとうございました。挨拶を兼ねて、閉会通告する。

9 閉会

松本事務局長：

本日は、長時間に渡りましてご審議ありがとうございました。

ここで、事務局からお願いを申し上げますのでよろしくお願い致します。

○本日選任になりました、理事・監事の役員の皆様には、この後「役員就任承諾書並びに誓約書」に署名頂きますので、事務局の方へお立ち寄りください。

○また、本日の議長、議事録署名人の方にも連絡がありますので、同様に事務局にお立ち寄りください。

松本事務局長：

以上で本日の臨時総会を閉会します。本日は誠にありがとうございました。

15:00 閉会